

大学長、学部長、関連機関長 各位

法政大学国際文化学部長
大中 一彌
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび法政大学国際文化学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、関係者ならびに関係諸機関等に周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名 教授、准教授もしくは専任講師
2. 所属 法政大学国際文化学部
3. 担当科目 基礎科目（スペイン語）、国際文化学部専門科目（言語文化コースの科目）など。
4. 研究分野 スペインの文化や社会に関して研究・教育活動を行っている方。
5. 応募資格 博士の学位を有するか、博士の学位と同等とみなされる業績・資格を有すること。
6. 募集人員 1名
7. 着任時期 2019年4月1日
8. 応募締切 2018年9月24日（月）午後5時必着（郵送）
9. 提出書類 以下の書類を全て提出すること。
 - (1) 履歴書（写真貼付）。
 - (2) 教育研究業績書。

- (3) 主要業績 3 点の原本およびコピー。翻訳の場合は原書もしくは原文コピーも添えること。博士論文を提出する場合には、日本語 1200 字程度の要約を添えること。
 - (4) これまでの研究内容と今後の研究計画について、日本語で 1200 字程度にまとめたもの。
 - (5) 着任後の本学における大学教育に関する抱負を、日本語とスペイン語でそれぞれ A4 用紙 1 枚（日本語の場合は 1200 字）程度にまとめたもの。
 - (6) 応募者の学識について問い合わせが可能な方 1 名の氏名と連絡先。
 - (7) 最終学歴の修了証明書（原本またはコピー 1 部）。
 - (8) 選考結果通知のための返信用封筒（返送先住所氏名記入・82 円切手貼付）。
- * (1)～(5)については原本 1 部およびコピー 4 部（計 5 部）を同封のこと。主要業績のうち単著による単行本はコピー不要。博士論文の場合は計 2 部。(7) は原本またはコピー 1 部。
 - * 提出書類は原則として返却しない。業績資料の返却を希望する場合は、「返却用」と朱書きした返信用封筒と応募者の住所・氏名を記入した宅急便等の着払い伝票を同封のこと。

10. 選考方法 書類による一次選考、および面接による二次選考。
二次選考の該当者には詳細を別途通知する。

- * 面接のための交通費などの経費は自己負担とする。
- * 選考結果については 2018 年 12 月末までに通知する予定。

11. 備考 応募者に希望する条件および留意事項は以下の通り。

- * 着任後の所属は国際文化学部となるが、同じ市ヶ谷校地にある他学部ของスペイン語授業や、市ヶ谷校地全体の教養教育カリキュラム編成等の業務も担当することとなる。
- * 本学部学生の必修として実施するスタディ・アブロード・プログラムのうち、スペイン語圏で実施するプログラムも担当していただく。
- * スペイン語を母語としない場合は、スペインでの長期留学の経験者であること。
- * スペイン語教育を行う能力と意欲、そして学部運営に係る職務を遂行する能力（日本語を母語としない場合は日本語能力も含む）と熱意を有する方を希望する。

12. 書類提出先 封筒に「スペイン語教員応募書類在中」と朱書きの上、以下の宛先まで書留にて郵送のこと。なお提出書類に含まれる個人情報は、選考および採用以外の目的に使用しません。また応募に関する守秘義務は厳守いたします。

宛先：〒102-8160

東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学ポアソナードタワー20階

国際文化学部資料室気付 スペイン語人事係

問い合わせ先 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学ポアソナードタワー20階

国際文化学部資料室

FAX: 03-3264-9219

- * 問い合わせは書面（郵送またはFAX）のみにてお願いいたします。

以上